

「おもてなしカトラリー」を市内飲食店へ貸出開始

－オリンピックの気持ちで食事を楽しんでみませんか－

東京2020オリンピック・パラリンピック大会の選手村食堂では、燕市で作られた「おもてなしカトラリー」が使用され、世界中のオリンピック等を「おもてなし」しました。東京2020オリ・パラ大会で使用された後は、市内福祉施設や学校給食で使用するなど、大会レガシーを未来へ引き継ぐべく、活用を図ってきたところです。

このたび、本年5月から新型コロナウイルスが「第5類」へ引き下げられることを踏まえ、燕市では市内飲食店等の誘客の促進や売り上げの回復を支援するため、「おもてなしカトラリー」の市内飲食店等への貸出を開始します。

【「おもてなしカトラリー」無料貸出事業の概要】

1.貸出対象：市内飲食業者

市内で飲食を伴う事業の実施者等

※燕市と事業協力関係にある場合は市外でも可。

2.受付開始：4月3日（月）～

3.貸出期間：原則として申請より1年以内

4.品目：フォーク・ナイフ・スプーン

5.貸出数：30セット（最低ロット数）を貸出要件とし、各10,000本まで貸し出します。

6.遵守事項：①燕製カトラリーの普及促進を本市と相互に協力すること

②衛生的に管理保管すること ③利用目的以外に使用しないこと

④貸出品を転貸しないこと ⑤本カトラリーのPOP等を掲示すること

7.申込方法：市公式ホームページから申し込みください。

※貸し出しは無料ですが、送料をご負担いただきます

【燕を代表する新たな逸品「おもてなしカトラリー」】

燕を代表する新たな逸品として誕生した「おもてなしカトラリー」。「NIPPON」をテーマに、表面にはトキ（学名 *Nipponia nippon*）が真っ直ぐに飛翔する様を、裏面には日本を代表する花・桜を豪華に配置し、着物の奥襟のように見えないところでのおしゃれを楽しむ日本人の粋を表現することで、日本の美意識を真っ直ぐに伝えています。



食事の席を彩る「おもてなしカトラリー」



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：高口、楡井
電話：0256-77-8232（直通）